



頬をかすめる風の冷たさが身にしみる季節になり、街中の賑やかさの中に師走の慌しさを感じます。新元号『令和』元年も残りあとわずかとなりました。今年は天皇陛下即位や、消費税増税など、歴史的変化が多くありました。また、来年2020年はついにオリンピックイヤーとなります。

大隈重信記念館でもこの日本の盛り上がり負けず、進化し続けていきたいと思っております。今後とも当館の運営にご協力よろしくお願いいたします。



大隈重信記念館企画展開催のお知らせ

『明治を過ごした大隈邸～日本近代化の発想はここから～』

大隈重信が上京後、転居を繰り返したいくつかの邸宅を取り上げご紹介いたします。大隈を慕って集まってきた明治の英傑たち。彼らと交わした政治談議から生まれた日本近代化の構想や、その実現に実は深く関わっていた大隈邸。私設外交省と呼ばれたその場所は、国内外からの来客が絶えず訪れていました。そこでの大隈の私生活や趣味など、プライベートな面も併せてご紹介していきます。是非当時の大隈家の雰囲気を感じてください。



↑大隈綾子の名刺と名刺入れ（当館蔵）

会期 令和元年12月12日（木）～令和2年1月19日（日）※休館日：年末年始（12/29～1/3）

時間 9時～17時（入館は16時30分まで）

会場 大隈重信記念館 2F 企画展示室

入館料 大人 330円（20人以上の団体は 220円） 小・中学生 160円（20人以上の団体は 110円）

→大隈邸で行われた鑑菊会の様子



新収蔵品 お披露目♪

『七宝焼花鳥紋大花瓶』

かつて早稲田邸を華やかに飾っていた大花瓶が、この度大隈重信記念館に寄贈されたのを記念して、初公開いたします！！高さは151cmと巨大ですが、花瓶全体に施された花々や、鳳凰の繊細さに注目して是非お近くからじっくりご覧ください♪

一般公開は、令和元年12月14日（土）14時以降です。



大隈侯 99回忌法要

大隈侯の命日である1月10日は、毎年関係者が大隈家の菩提寺である龍泰寺（佐賀市赤松町）に集まり、大隈侯を偲んで参拝をしています。令和初となる今回の法要は99回忌になります。読経のあと、大隈侯の墓前へ移動し焼香をします。



大隈重信記念館

検索

